

(目的)

6月に「NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会」が実施されて以降、大阪府内においてはドラマ作品に関するコンテストが公式に行われていない現状を鑑み、各校における部員のスキルアップや各種技術の部員間での継承を主な目的として、本コンテストを実施する。

(参加資格)

平成30年1月現在、大阪府下の以下の学校・専修学校・各種学校に在籍中の生徒であること。

- ・高等学校及び中等教育学校の後期課程 ・支援学校の高等部
- ・高等専門学校(第3年次までの生徒) ・専修学校及び各種学校(修業年限が高等学校と同じ)

また、その生徒が新たに制作した作品であること。(過去制作作品のリメイク等は認めない。)

当日は顧問の先生、または、引率の先生にコンテストの審査・運営について協力していただくこともありますのでご承知おき願います。

なお、このコンテストでは、以下のすべての条件を満たしていることも参加の条件となる。

[条件]

- ①登場キャラクターは最低3体とし、最大で6体までとする。性別・年齢については不問とする。
- ②ベースとして考える世界観は現代以降を基準とし、国や地域などは問わない。
- ③テクノロジーの水準(文化レベル)などについても②と同様と考える。
- ④作品中にどのような形でも構わないので、「フライパン」か「リード」という語句を必ず使用すること。もちろん、両方使っても構わない。
- ⑤作品は4分以内でまとめる。また、各校最大2作品までのエントリーとすること。
作品の最後には「制作は〇〇高等学校(放送部・放送委員会等)でした。」というクレジットコールを入れること。クレジットコールには、クレジットコール以外の音声を入れないこと。
なお、クレジットコールについては作品の時間に含めない。
- ⑥出演者は自校生徒に限る。
- ⑦著作権等の扱いについては、NHK杯全国高校放送コンテストの審査基準に準ずる。
なお、可能な限り著作権等がフリーである素材を使用すること。
公序良俗に留意し、放送されることを前提にして素材等の利用は配慮すること。
- ⑧作品はCD-DA形式(音楽CDと同じ形式)で録音されたCD-Rで提出すること。
なお、審査は民生機で行うためパソコンのみで再生できる形式等で提出しても審査できない。
CD-R作成時は焼き付ける形式(状態)を厳重に注意しておくこと。
- ⑨番組進行表を1式、作品のCD-R1枚をコンテスト当日の受付時に提出すること。
なお、番組進行表については大阪高視研のWebサイトから指定のものをダウンロードすること。
NHK杯全国高校放送コンテストの様式とは異なるので注意すること。
- ⑩その他、本コンテストについて不明な点があれば、以下まで問い合わせること。
なお、問い合わせがありその情報を共有すべきと判断された場合は、大阪高視研のWebサイトに追加情報として掲載するので、定期的に同サイトを確認すること。

問い合わせ先

大阪府立今宮工科高等学校 伴 慎一

FAX) 06-6645-7618 Mail) ban@koushiken.jp

※交信記録が残らないため、電話での問い合わせには応じません

※学校名や発信者等がきちんとわかるように明記しておいてください

【参考】大阪高視研Webサイト <http://www.koushiken.jp/>